

令和3年4月2日

広島県商工会連合会会長 様
各商工会議所会頭 様
広島県中小企業家同友会筆頭代表理事 様
広島県中小企業団体中央会会長 様

新型コロナウイルス感染症広島県対策本部長
広島県知事 湯崎 英彦

新型コロナウイルス感染症急拡大への警戒について（依頼）

本県の新型コロナウイルス感染症の発生状況は、令和3年3月31日現在で、広島市において人口10万人あたりの新規感染者の発生が5.3人と、本県の警戒基準値(4.0人)を超える状況となるとともに、この広島市の状況は、昨年末の大規模感染拡大の初期段階であった昨年11月よりも早いペースで増加しており、再び「感染急拡大の入口に立っている」状況にあります。

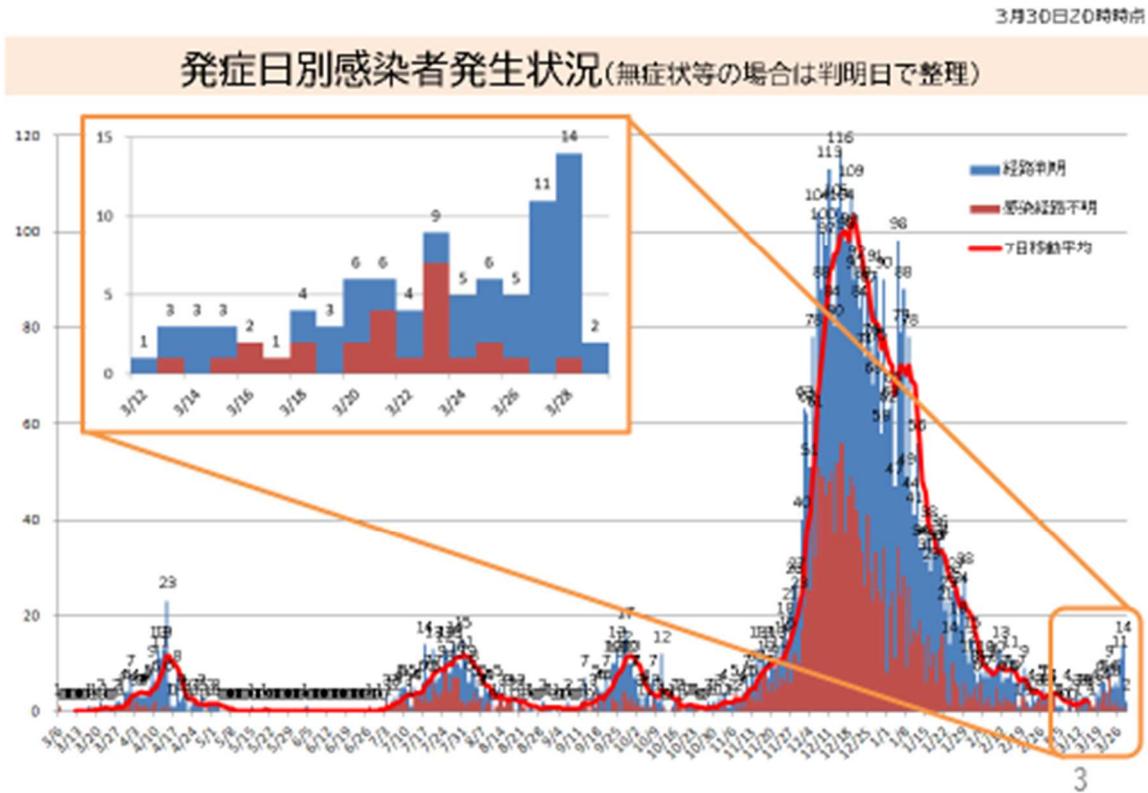
こうしたことから、31日に知事記者会見を行い、感染急拡大への警戒感を高めるよう県民に対して訴え、基本的な感染予防の徹底とともに、風邪症状等がある場合の早期の医療機関受診とPCR検査の受検、さらには、感染拡大地域との往来後に体調変化が感じられた場合などにPCRセンターや薬局を活用したPCR検査の受検を勧奨し、早期の感染拡大抑え込みを発信したところです。

つきましては、別紙のとおり、貴団体の構成員とその従業員の皆様に対して、感染急拡大への警戒と、感染予防対策の徹底および早期のPCR検査受検について、周知してください。

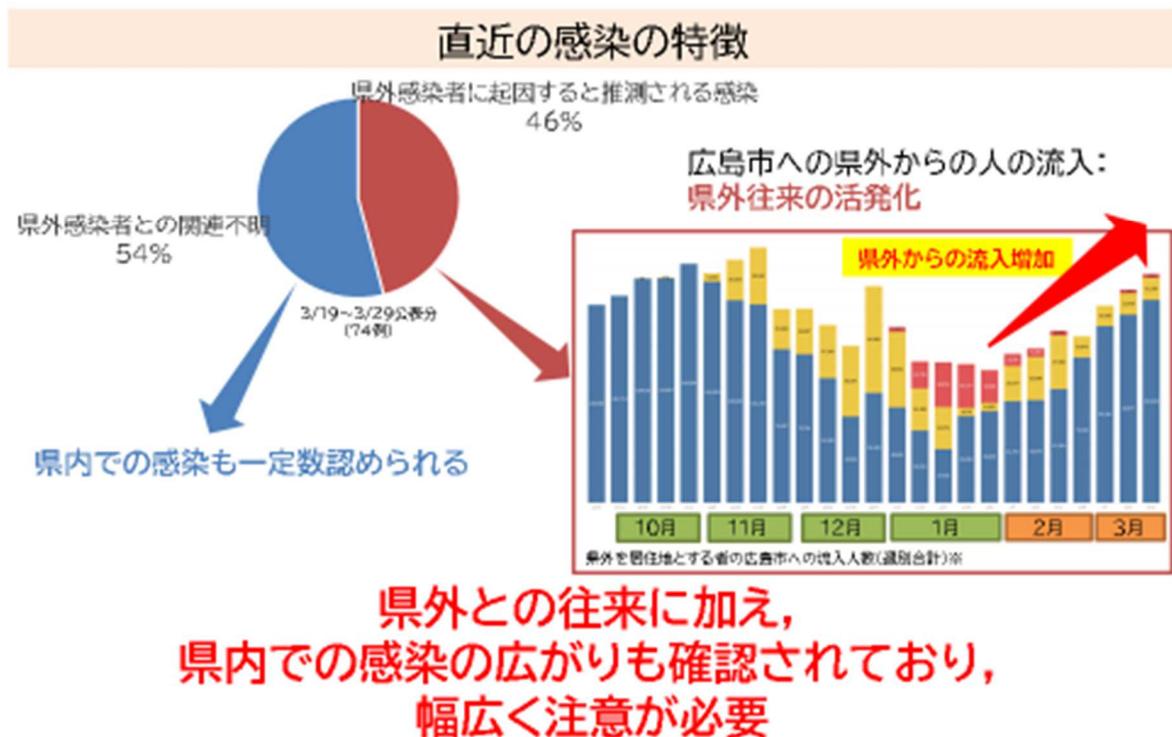
特に、広島市内に事業所や事務所等を有する貴団体構成員等に対しては、例えば、転勤等によって新たに来広される従業員等に対してPCR検査受検を勧奨するなど、計画的に感染予防対策を図るよう周知をお願いします。

担当：商工労働局商工労働総務課
電話：(082)513-3311

◆ 再び、感染拡大の予兆が見られます。



◆ 県内も県外も、幅広く感染への注意が必要です。



※県外を居住地とする者の広島市への流入人数：「ヤフー・データリサーチ」の居住地エリア別の情報による。各日の本県以外を居住地とする者の県計人数
 ※週別合計：毎週日曜日(例：2021/3/21の週含3/21(日)～3/27(土))の県計人数を合計した数値

- ◆ 感染のリスクは、思わぬところに潜んでいます。この時期、歓送迎会や転勤、旅行など県外等との往来があります。
- ◆ 次のような場面で対策ができていなかったなど、心当たりのある方は、たとえ無症状であっても、PCR検査を受けて下さい。



この時期に潜む感染のリスク

☑ 歓送迎会等

- ・クラス会、送別会など複数人で会食するときは、大声を出さない
- ・お店は「広島積極ガード店」で！
- ・カラオケ、ドライブするときはマスクの着用を！

☑ 県外等への往来

- ・感染者が多い地域に往来した方との接触に注意

基本的な感染予防の徹底

+

もしかしたらと思ったら・・・

PCRセンター・薬局で検査を

10

- ◆ 検査は感染を広げないために非常に有効ですが、以下の点に注意して、検査を受けて下さい。
- ◆ 広島市の方は、薬局を有効に活用して下さい。
詳しくは、県ホームページで対象の薬局店などを公開しています。



モニタリング検査を受ける際のポイント

①ためらわず、積極的に受検してください

県外往来の前・後、県外往来者との接触、会食等の心当たりのある方、心配な方は積極的な受検を。

②陰性であるからといって油断は禁物です

あくまでも検体採取時点での結果であるため、その後陽性となる可能性もある。感染防止対策の徹底を続けることが重要。

③受検の際には薬局の活用もおすすめです

薬局で前もって検査キットを受け取っておくと、帰省した家族の検査がスムーズになる。